

第1号様式（第7条関係）

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛 先) 京 都 市 長		平成27年8月5日
報告者の住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地）		報告者の氏名（法人にあっては、名称及び代表者名）
京都市中京区西ノ京塚本町11番地		公益社団法人京都保健会 理事長 三浦次郎
京都市地球温暖化対策条例第22条第2項の規定により報告します。		
環境マネジメントシステムの名称	エコアクション21	
適用範囲	全事業所	
導入年月日	2015年1月8日（認証・登録日）	
認証番号	0010380	
基本方針	異常気象の頻発は、地球温暖化抑制が人類にとっていよいよ差し迫った課題であることを示してします。原発だけのエネルギー政策を転換するため、再生可能エネルギーを普及させ、浪費的経済活動を一掃し、低エネルギー社会を実現させる必要があります。当法人はそのため、以下のことに自主的・積極的に取り組みます。（公益社団法人京都保健会環境方針より）	
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	電力による二酸化炭素削減2% 自動車燃料による二酸化炭素削減1% 一般廃棄物の削減1% 産業廃棄物の削減1% 水道水の削減1% 医療廃液の削減1% グリーン購入の推進10% 医療・介護サービスへの環境配慮	
目標を達成するための取組の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・空調温度の適正化（冷房28℃ 暖房20℃） ・不要照明の消灯 ・照明器具の定期的清掃・交換等、適正管理 ・エレベーターの夜間、休日部分的停止 等々の具体的取り組みを各事業所にて決定し実践している。	
目標を達成するための取組の進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ・照明のLED化、空調温度の管理等を引き続き取り組んで行く。 	
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	「環境方針」にもとづき、年次計画どおりに取り組むことができている。	
事業活動に係る法令の遵守の状況	環境関連法規及びその他の要求事項を遵守するため点検等を定期的実施し、特記事項無し。	
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	四半期毎に確認、評価、是正（挽回策）検討している。 2014年度から導入したシステムで一定の成果が見られたことから引き続き同一のシステムにより運用する。	

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。